

令和6年度第3回座間市社会教育委員会議会議録

| | | | |
|---|---|------|----|
| 会議の名称 | 令和6年度第3回座間市社会教育委員会議 | | |
| 開催日時 | 令和6年9月25日（水）10:00～12:00 | | |
| 開催場所 | 座間市役所 5階 5-2会議室 | | |
| 出席者 | 赤羽副議長、小多喜委員、乾委員、宮代委員、浦委員、佐々木委員、金井委員 | | |
| 事務担当 | 新井生涯学習課長 ほか2人 | | |
| 関係各課 | 安部スポーツ課長 | | |
| 会議の公開可否 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 | 傍聴者数 | 0人 |
| 非公開又は一部公開とした理由 | — | | |
| 議題 | 1. 経過報告と今後の事業について 2. 研究テーマについて 3. その他 | | |
| 資料の名称 | 資料1. 第3回座間市社会教育委員会議経過報告 資料2. 月間行事予定表 資料3. 学習支援団体 | | |
| 会議の結果 | | | |
| 研究テーマについて、本日議論した内容を整理し、高齢者の学習支援の調査対象を具体化する。 | | | |
| 議事の概要 | | | |
| <p>はじめに</p> <p>大串議長が体調不良のため欠席。委員会規則第2条第3項に基づき、赤羽副議長が代理で議長を務める。</p> <p>委員会規則第3条の要件（過半数以上の出席）を満たしているため、本会議は成立する。こども育成課長および図書館長が欠席。</p> <p>1. 経過報告と今後の事業について（資料1、2）</p> <p>生涯学習課長 資料1は、前回の会議後から本日まで（7月18日（木）～9月25日（水））の間で木島教育長が出席された社会教育系事業の経過報告である。7月は「音のびっくり箱」ほか3件、8月は「東中学校陸上部激励式」ほか1件、9月は「野球大会開会式」ほか1件に出席され</p> | | | |

| | |
|-----------------|--|
| | た。 |
| | 資料2は、今後3か月の社会教育系の行事スケジュールである。 市民芸術祭が集中して行われる時期である。 |
| 赤羽副議長 一同 | 資料1、2について何か質問・意見等はないか。 特になし。 |
| スポーツ課長 | ・「初心者ゴルフ教室①前期」(9月12日(木)開催)について 今年度からゴルフ初心者を対象として始めた新事業。 座間市ゴルフ協会の協力のもと、レッスンプロによる教室を全3回行う。定員は1回につき8名。本教室を通じてゴルフおよびスポーツ人口を増やすことを狙いとしている。 |
| 宮代委員 | 具体的にはどのような講習を行うのか。 |
| スポーツ課長 | 相模原市のゴルフ練習場でレッスンプロから技術を学ぶ。 |
| 金井委員 | ・図書館協議会について 10月23日(水)と11月1日(金)に図書館協議会開催とあるが、 両日とも行うのか。 |
| 生涯学習課長 | 本日は図書館長が不在なので、後日確認する。 |
| 小多喜委員 | 「おこづかい講座」(10月26日(土))はどのようなことをやるのか。 |
| 事務局 | ファイナンシャルプランナーの八木陽子氏を講師として招き、子どもへのおこづかひの始め方について学ぶ。対象は小学校6年生までの保護者。 定員は40名。 |
| (スポーツ課長 | 退席) |
| 2. 研究テーマ | |
| 赤羽副議長 | 事務局から資料の説明をお願いしたい。 |
| 事務局 | 第2回会議では、「高齢者と子どもの関わりという」大きなテーマがあった。どのような活動を調査対象とするか、どのくらい活動している団体があるか、交通安全の面と学習支援の話が上がっていた。最終的には、高齢者の学習の何をテーマに設定し、具体化していくかという話題で閉会した。 |
| 事務局 | 資料3は、市内で子どもの学習支援をしている団体一覧である。 |

| | |
|--------|---|
| | 調べた限り、6団体あった。 |
| 佐々木委員 | この資料では、どのような方々がサポートしているのか見えてこない。特に高齢者がどのように関わっているのかが分からない。 |
| 生涯学習課長 | 高齢者が中心となって活動している団体は見受けられなかった。 |
| 赤羽副議長 | 「高齢者」がテーマとして上がっている。一線を退いた方々が、どのような場面でどのような内容の活動をしているのかを研究していきたい。 |
| 佐々木委員 | 学習支援は、高齢者と学習指導者がチームを組んで行わなければ実行は難しいのではないか。プロジェクトチームを作ることはできないか。 |
| 赤羽副議長 | 市の事業としては「放課後こども教室」がある。 活動している年齢層は70代以上。主婦も活動しており、元校長など教員免許を持った方々がリーダー格として活動しているようだ。 資料3ではこのような内情が分からないが、どの団体に焦点を当てて調査していくか。 |
| 生涯学習課長 | 高齢者が主体的に学習支援をしている団体が見当たらないので、「高齢者のみ」に絞って団体を探すのは難しい。 |
| 赤羽副議長 | 資料3に挙げられている団体の中で興味のある団体はあるか。 それでは、具体的に検討していきたいが、「座間不登校を語る会」（資料3の1, 2）はどのような団体か。 |
| 生涯学習課長 | 登校が困難な子どもたちに居場所を与えるとともに学習支援もする団体である。会員は18名。大半は60代で、20代の会員もいるとのこと。 |
| 佐々木委員 | あすなる大学は高齢者の調べ学習を目的としており、市民向けに発表する場もある。その延長として子ども達にも学習成果を発表するという可能性も大いにある。 あすなる大学は東地区文化センターの事業であるが、そこから受講生で組織された「あすなる会」という社会教育団体が派生しており、独自で様々なプログラムを作り、講師を行うなど精力的に活動している。市の事業とあすなる会で提携すれば、子ども向けの学習支援も展開できるのではないか。 |
| 赤羽副議長 | あすなる会について調査する。高齢者の学習についての現状を知る手がかりが見えてきた。 |
| 佐々木委員 | 東地区文化センターの元館長・植松氏が高齢者の学習について詳しいので、今後会議に招聘してはどうか。 |
| 赤羽副議長 | 11月20日（水）の会議に植松氏を招き、話を聞く場を設けたい。 事務局から打診するようお願いする。 |

～ 5分休憩～

- 乾委員 座間不登校を語る会の会員は18名ということだが、1回の活動に何名参加しているのか。また子どもたちは何名ほど利用しているのか。
- 生涯学習課長 毎回全員ではなく、参加できる会員で活動しているようだ。小・中学生が利用しているとのこと。人数については不明。
- 乾委員 この会が発足した経緯を知りたい。行政側が要請したのか。
- 生涯学習課長 文化センターが不登校児童に対する支援者を募って発足した。
- 乾委員 「学習支援の会」(資料3の4)は設立が2013年と歴史ある。実際どのような内容で行っているのか知りたい。
- 赤羽副議長 市民による自主団体なので、内情を調べるのは難しいと思われるが、分かる範囲で良いので調査する。

3. その他

- ・ 第66回 全国社会教育研究大会(茨木大会)について
参加申し込み期限が9月20日(金)から10月4日(金)に延長された。

- ・ ①神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会について
9月2日(月)を予定していたが、台風のため中止となった。詳細は未定だが、代替としてZOOMでの研修動画の視聴を予定している。日程を調整したうえ皆で視聴し、意見をまとめ主催者に報告する。

- ・ ②令和6年度 社会教育委員連絡会議について
日時：10月18日(金) 13:20 場所：厚木合同庁舎
出席者：赤羽副議長、乾委員

- ・ ③令和6年度 神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会について
日時：11月2日(土) 10:00 場所：海老名市文化会館
研究会とあわせて「えびなっ子いきいきシンポジウム」も開催される。
出席者：赤羽副議長、小多喜委員、佐々木委員
2月4日(火)については詳細未定。

- ・ ④座間市PTA活動研修会

日時：11月16日（土）14：00 場所：座間市立西中学校
見学者：宮代委員

・⑤知ることからはじめる人権啓発研修講座

日時：11月27日（水）10：00 場所：海老名市文化会館
出席者：金井委員、宮代委員

【次回会議 令和6年11月20日（水）午前10時～市役所5階 5-4会議室】